

(2019 年 3 月)

りーぶ

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			利用定員に対して基準を満たしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			利用定員に対し、適切な職員数を配置している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		建物の構造上バリアフリー化が困難なため契約前に段差場所を説明して確認してもらっている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			日々のミーティング・振り返りや個別支援計画会議に全職員が参加している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者向けアンケートの利用や、長期休み前にもアンケートにより保護者の意向等を把握し、業務改善につなげている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページ上で公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者による外部評価の実施を検討する必要があると考えています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			社内・社外の研修に参加している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者面談記録や個人記録に基づき、月に1度、個別支援計画作成会議を実施している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			検査結果等を保護者から提出してもらっている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員会議、支援会議等にて実施している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			子供たちが楽しみながら達成できるように応用発展させている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休業中は、遠方への外出活動等を実施し放課後では取り組めない課題に取り組んでいる。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			集団活動をしたり、個別の活動を取り入れ個々の力を伸ばせるような支援をしている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			児童来所前に打合せを実施している。

⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			個人記録を作成し、翌日の打合せで振り返りも含め実施している。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			個人記録や支援記録を作成し、打合せ時や支援計画の作成時に活用している。

⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			月に一度、職員間で児童の成長や新たな課題について検討し個別支援計画の見直しを行っている。
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			施設内外の活動、バランスに配慮し、支援の質の向上を心掛けている。
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		サービス担当者会議には児童発達管理責任者が常勤職員が参加。
㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			情報共有や連携に努めている。
㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			必要な限り、情報共有や連携に努めている。
㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			相談支援事業所も含め、必要な限り情報共有や連携をしていきたいと考えている。
㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		スムーズな移行のために積極的に連携していきたいと思っている。
㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			各種専門研修を受講している。
㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		今後は、今まで以上に交流する機会を増やしたいと思っている。
㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			相談支援部会等に積極的に参加している。
㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳や送迎時を利用して、家庭での様子施設での様子を共有している。必要に応じて個別面談も考えている。

	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		日々の様子を共有する中で、保護者の悩みや課題に寄り添うように努力している。
保護者への説明責任等	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明し、活動方針もお伝えしている。
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			連絡帳、送迎時、個別の相談等でも、助言や支援を行っている。
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者の会を実施予定、今後は親子参加の活動等を取り入れて、保護者同士のかかわりの場を設けていけるように取り組みます
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情等は早急に対応し、職員間で発生原因を共有し、迅速に対応していける体制を整えている。
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月お便りを発行し、情報を発信している。
	③5	個人情報に十分注意しているか	○			データや個人情報は、鍵付き書庫に保管している。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			連絡帳、送迎時、お便りを利用して、施設での様子を共有している。
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		今後していきたいと思い計画を立てている。
非常時等の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		職員には周知しているが、保護者には今後周知していきたいと思います。
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に2回避難訓練を実施
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			職員会議、支援会議等を通し適切な対応方法を研修している。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束禁止規定を策定し、職員に周知してもらえるように研修等も行っている。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			契約面談時にアレルギーについて確認している。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例をまとめ、他施設の情報も含め、会議等で共有している。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

りりーぶ
(2019 年 3 月)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	25			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	25			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	25			契約時に説明してくれています。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	25			
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	25			
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	22	3		外出活動が多いから機会がある。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	25			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	25			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	25			
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	22	3		まだないからわからない。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	11		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	25			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	25			
	⑭	個人情報に十分注意しているか	25			

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	25			
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	25			
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	25			・毎日楽しみにしている ・すぐく成長した
	⑱	事業所の支援に満足しているか	25			・今後も利用したい ・親身になってくれる ・お話が分かりやすい

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。